

北海道大学電子科学研究所附属社会創造数学研究センターでは、階層的な空間・時間スケールが混在している生命システムを対象に、国内外の実験研究者と共同で、分子の情報をできるだけ自然な形で取り入れた形式で、階層を跨ぐダイナミクスを解明することを目指しています。今回、下記のように助教1名を募集することになりました。できるだけ幅広い分野からの応募を期待します。適任者にお心当たりの方は情報をフォワードしていただければ幸いです。

(1) 助教 1名

(2) 資格

博士の学位を有すること。

ナノサイエンス(特に計測科学)、化学物理・生物物理、力学系理論、非平衡統計力学のいずれかの方法論・概念に'ある程度'精通し、プログラミングに堪能である方で、学際的視点に立って、数理的な構造だけでなく、実在する現象や実験結果との対応・接続を真剣に追求できる柔軟な方。当該研究室で進行中のプロジェクト研究等に積極的にご協力いただける方。例えば、ナノ計測の背後の理論にも精通しつつ情報科学的手法の開拓に取り組んでくれる方、先端計測実験を実際にしてきた経験を持つ理論志向でプログラミングに長けて情報科学的手法の開拓に取り組んでくれる方、力学系の理論、量子力学などの物理のバックグラウンドを持っているが、現実のデータを直視し情報科学的手法の開拓に取り組んでくれる方などを想定している。

(3) 着任時期

平成29年3月1日以降できるだけ早い時期。

助教:任期5年(審査のうえで最長3年再任可)

(4) 提出書類

1. 履歴書(押印、写真添付、電子メールアドレス、所属学会を必ず記入)

2. 研究業績目録

原著論文、総説および解説論文、著書、その他に分類して作成すること。査読の有無を明記し、査読のない学術誌の場合にはその他に入れること。共著者名を記すこと。論文の最初と最後のページを明記すること。

国際および国内学会における講演(招待講演、口頭、ポスターに種別すること)。

3. 主要論文の別刷り5編(各1部)

4. これまでの研究の概要(A4、2-3枚 冒頭に概略を箇条書きにすること)

5. 研究計画書(A4、2-3枚)。どのような共同研究が遂行できるかを具体的に記述すること。

6. 参考意見を聞くことのできる方(3名。うち1名は海外の研究者が望ましい)の氏名および連絡先(住所、電話、email)。

7. その他参考になる事柄(受賞の有無、学会活動歴、研究代表者として研究助成を受けたことが

あるときはその情報など)

締切 1月10日(必着)

★応募される方は、以上の書類を添えて、封筒に「助教応募」と朱書し、書留で下記小松崎宛にお送りください。選考の段階で応募者の方にセミナーを行っていただく場合があります。応募書類は原則として返却しません。応募書類は助教選考の目的以外には使用しません。国内からは電子メールでの応募は受け付けていませんので、ご注意ください。

問い合わせ、応募先は、以下までお願いします。

小松崎 民樹

北海道大学電子科学研究所附属社会創造数学研究センター(データ数理研究分野)

〒001-0002 札幌市北区北20条西10丁目

TEL&FAX:011-706-9434

E-mail: tamiki(at)es.hokudai.ac.jp